

令和7年度 今井地域ケアプラザPDCAシート\_公表用 (事業計画書、事業報告書、事業実績評価)

— 総括表 —

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

介護保険相談件数は年間4700を超え、年々増加している。中でも継続相談の増加が著しく、一件のケースに複数回の対応が求められている。介護予防、権利擁護、生活支援体制整備に注力する必要がある。中でも認知症に対する施策を強めていく。  
また、地区社会福祉協議会だけにとどまらず、近隣施設・学校などとの連携を進めて地域活動を拡充していく。

今年度の重点的な取組

新規  
継続

— 具体的な取組内容 —

<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	基幹相談支援センター、生活支援センター、相談支援事業所などと共催し、障がい福祉サービス相談室を開催する。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	事業のメイン職種だけが課題に対して動くのではなく、引き続き複数の職種でかわりながら相談に対する支援を行う。目的を明確にし、それにあった手段を各職種の専門性から発信していく。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地域やケアマネジャーからの問い合わせにより適宜対応できるよう、地域住民が集う場に頻繁に足を運び、情報収集を一覧にする(活動内容、キーパーソン、参加人数、課題など)。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	対象エリアにどのような周知や広報をすればよいか、提案を行う。地域住民と高校の間に入り、関係構築を促す。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	2つの認知症カフェ(毎月開催みかんカフェ・3か月に1回のレモンカフェ)にて、当事者が活躍し、自身の残存能力を自覚できるレクリエーションを新規開催する。「盆踊り予習復習教室」というようなレクを行い、地域に出ていきっかけを作っていく。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

- ・相談や事業内容を共有することで包括支援センター、地域交流、生活支援の5職種それぞれの相互理解を進めた。
- ・チームオレンジとして認知症普及啓発、当事者活躍の場、介護者のつどいの開催など、新しい取り組みに着手した。
- ・近隣高校等との関わりから自主事業協力や地域連携が広がった。
- ・介護予防支援は引き続き力を入れて取り組んでいく必要がある。特にケアプラザ遠方エリアと、活動グループリーダー支援が重要と考える。

区からのコメント

地域の施設、ボランティア、高校生など様々な団体・人と連携し、それぞれが活躍できる場へとつなげるなど地域の架け橋として機能していただいています。その過程で、地域のニーズをデータや直接足を運ぶことで把握・分析し、「より地域のためになることは何か」と職員一人ひとりが考え、工夫して取り組まれています。また、職員間で素早く情報共有がなされ、ケアプラザで一丸となって相談対応等の支援を行う仕組みづくりがされています。今年度は地域の資源・課題について情報把握が進んだとのことですので、来年度はその情報も活用しながら、引き続き地域を支える取組を続けてくださいますようお願いいたします。

# 令和7年度今井地域ケアプラザ事業報告書(施設運営、介護保険事業)

## 1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンス等への対応について (事故報告、個人情報保護、備品管理簿)
取組計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご利用者へサービスを紹介する際には複数事業所を提示し、ご利用者を選択してもらいます。</li> <li>・連携した居宅介護事業者をチェックし、公平性を保ちます。</li> <li>・施設各所に意見箱・苦情対応窓口の案内を設置し、ご利用者が要望しやすい施設を作ります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人情報チェックシートを独自に作成し全職員に実施します。</li> <li>・車両事故防止研修を実施します。</li> <li>・厚生労働省データ連携システムを導入してペーパーレスを進めます。</li> </ul>
実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご利用者には複数の事業所を提示(ハートページなど)をし選択をしてもらうようにしました。</li> <li>・居宅介護支援事業所の連携を包括支援センター内で共有し偏りがないようにしました。</li> <li>・意見箱を館内に設置しています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・チェックシートを全職員に実施しました。</li> <li>・全ドライバーに事故防止研修(現地実習)を実施しました。</li> <li>・データ連携システムの活用を行っています。</li> </ul>

## 2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	高齢者自身が、健康維持・向上を目的としたケアマネジメントの実施と介護予防事業を行なっていきます。	ご利用者の意向に基づいたケアプランを作成します。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額
	【その他料金】 なし	【その他料金】 なし
職員体制	看護師2名、保健師1名、社会福祉士1名、主任ケアマネジャー1名、プランナー1名	常勤4名(内1名管理者兼務)、非常勤1名
契約者数	372名	212名

### 3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	ご利用者のニーズを把握し、目標が達成できるように機能訓練・他者との交流・レクリエーションへの参加を促します。	少人数の特性を活かして、ご利用者と密接な関わりができる場を運営しています。	
実施体制	【実施日数】 週7日(年末年始休業) 【提供時間】 09:30～16:35 【定員】 40名	【実施日数】 週6日(日曜日休み) 【提供時間】 09:30～16:35 【定員】 7名	【実施日数】  【提供時間】  【定員】
利用料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額
	【その他料金】 昼食代780円	【その他料金】 昼食代780円	【その他料金】
職員体制	生活相談員6名(常勤) 介護職員21名(常勤6名、非常勤15名) 看護師7名(非常勤) 運転手8名(非常勤)	生活相談員6名(常勤) 介護職員21名(常勤6名、非常勤15名) 看護師7名(非常勤) 運転手8名(非常勤)	
契約者数等	【延べ利用者数】10210名 【契約者数】125名	【延べ利用者数】1287名 【契約者数】14名	【延べ利用者数】  【契約者数】

令和7年度「横浜市今井地域ケアプラザ」  
収支報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
<b>指定管理料</b>	<b>18,796,338</b>	<b>702,835</b>	<b>19,499,173</b>	<b>18,537,779</b>	<b>961,394</b>	
内 受領額	18,796,338	702,835	19,499,173	19,499,173	0	横浜市より 差引額は横浜市へ戻入
内 戻入額				△ 961,394	961,394	
<b>自主企画事業収入 (指定管理料充当の自主企画事業)</b>	<b>100,000</b>	<b>0</b>	<b>100,000</b>	<b>135,350</b>	<b>△ 35,350</b>	
<b>雑入</b>	<b>50,000</b>	<b>0</b>	<b>50,000</b>	<b>44,349</b>	<b>5,651</b>	
内 印刷代	2,000	0	2,000	1,390	610	
内 自動販売機手数料	18,000	0	18,000	20,949	△ 2,949	
内 その他	30,000	0	30,000	22,010	7,990	
その他	3,587,500	0	3,587,500	3,587,500	0	
<b>収入合計</b>	<b>22,533,838</b>	<b>702,835</b>	<b>23,236,673</b>	<b>22,304,978</b>	<b>931,695</b>	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
<b>人件費</b>	<b>12,131,518</b>	<b>362,607</b>	<b>12,494,125</b>	<b>11,464,322</b>	<b>1,029,803</b>	法人本部経費は含まれていません
内 本俸	10,651,230	362,607	11,013,837	10,072,517	941,320	
内 社会保険料	1,187,918	0	1,187,918	1,127,693	60,225	
内 手当計	0	0	0	0	0	
内 健康診断費	111,125	0	111,125	109,237	1,888	
内 勤労者福祉共済掛金	0	0	0	0	0	
内 退職給付引当金繰入額	114,764	0	114,764	99,375	15,389	
内 その他	66,481	0	66,481	55,500	10,981	
<b>事務費</b>	<b>715,000</b>	<b>253,000</b>	<b>968,000</b>	<b>1,269,343</b>	<b>△ 301,343</b>	法人本部経費は含まれていません
内 旅費	10,000	0	10,000	5,600	4,400	交通費・駐車代
内 消耗品費	200,000	0	200,000	164,929	35,071	事務用品・日用品
内 会議随時費	5,000	0	5,000	0	5,000	
内 印刷製本費	10,000	0	10,000	11,185	△ 1,185	封筒印刷代
内 通信費	150,000	0	150,000	84,814	65,186	郵便・切手代・電話代
内 使用料及び賃借料	21,120	0	21,120	21,120	0	
内 内 自販機目的外使用料 (横浜市への支)	21,120	0	21,120	21,120	0	自販機の目的外使用料
内 内 その他	0	0	0	0	0	
内 備品購入費	100,000	0	100,000	0	100,000	
内 図書購入費	0	0	0	0	0	
内 施設賠償責任保険	0	0	0	0	0	
内 職員等研修費	10,000	0	10,000	3,000	7,000	研修時交通費・駐車代
内 振込手数料	1,000	0	1,000	0	1,000	
内 リース料	0	0	0	0	0	
内 手数料	0	0	0	0	0	
内 地域協力費	60,000	0	60,000	44,000	16,000	自治会費・祭り税金等
内 公租公課	0	0	0	0	0	
内 事業所税	0	0	0	0	0	
内 消費税	0	0	0	0	0	
内 印紙税	0	0	0	0	0	
内 その他	0	0	0	0	0	
その他	147,880	253,000	400,880	934,695	△ 533,815	コピー機保守・ルート回収経費他
<b>事業費</b>	<b>781,000</b>	<b>0</b>	<b>781,000</b>	<b>366,074</b>	<b>414,926</b>	法人本部経費は含まれていません
内 自主企画事業費 (指定管理料充当の自主企画事業)	781,000	0	781,000	366,074	414,926	講師料・材料費
内 その他	0	0	0	0	0	
<b>管理費</b>	<b>8,282,320</b>	<b>0</b>	<b>8,282,320</b>	<b>5,967,936</b>	<b>2,314,384</b>	法人本部経費は含まれていません
内 光熱水費	7,072,629	0	7,072,629	4,758,245	2,314,384	電気・ガス・水道代
内 清掃費	219,690	0	219,690	219,690	0	定期清掃
内 機械警備費	75,333	0	75,333	75,333	0	機械警備
内 設備保全費	914,668	0	914,668	914,668	0	
内 空調衛生設備保守	551,457	0	551,457	551,457	0	設備総合巡回点検他
内 消防設備保守	0	0	0	0	0	
内 電気設備保守	206,025	0	206,025	206,025	0	自家用電気工作物保安・昇降機点検
内 害虫駆除清掃保守	0	0	0	0	0	
内 駐車場設備保全費	26,279	0	26,279	26,279	0	駐車場設備定期保守
内 その他保全費	130,907	0	130,907	130,907	0	無圧式給湯温水機保守
内 共益費	0	0	0	0	0	
内 その他	0	0	0	0	0	
<b>修繕費</b>	<b>474,000</b>	<b>87,228</b>	<b>561,228</b>	<b>403,834</b>	<b>157,394</b>	予算・指定額 冷温水発生機漏水修繕他
太陽光パネル保守点検	0	0	0	0	0	
太陽光パネル修繕 (追加)		0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
内	0	0	0	0	0	
<b>支出合計</b>	<b>22,383,838</b>	<b>702,835</b>	<b>23,086,673</b>	<b>19,471,509</b>	<b>3,615,164</b>	
差引	150,000	0	150,000	2,833,469	△ 2,683,469	

自主企画事業費 収入	100,000	0	100,000	135,350	△ 35,350
自主企画事業費 支出	781,000	0	781,000	366,074	414,926
自主企画事業 収支	△ 681,000	0	△ 681,000	△ 230,724	△ 450,276

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	18,000	0	18,000	20,949	△ 2,949	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	21,120	0	21,120	21,120	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	△ 3,120	0	△ 3,120	△ 171	△ 2,949	

※各大大目内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

**令和7年度「横浜市伊今井地域ケアプラザ」  
収支報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援・チームオレンジ＞**

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
<b>指定管理料【包括】</b>	<b>35,443,490</b>	<b>1,109,393</b>	<b>36,552,883</b>	<b>35,965,040</b>	<b>587,843</b>	
内 受領額	35,443,490	1,109,393	36,552,883	36,552,883	0	横浜市より 差引額は横浜市へ戻入
内 戻入額				△ 587,843	587,843	
<b>指定管理料【介護予防】</b>	<b>154,000</b>	<b>0</b>	<b>154,000</b>	<b>154,000</b>	<b>0</b>	横浜市より
<b>指定管理料【チームオレンジ】</b>	<b>200,000</b>	<b>0</b>	<b>200,000</b>	<b>200,000</b>	<b>0</b>	横浜市より
<b>指定管理料【生活支援】</b>	<b>6,101,523</b>	<b>144,000</b>	<b>6,245,523</b>	<b>6,245,523</b>	<b>0</b>	横浜市より
内 受領額	6,101,523	144,000	6,245,523	6,245,523	0	
内 戻入額				0	0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【包括】	0	0	0	800	△ 800	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【介護予防】	0	0	0	0	0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【生活支援】	50000	0	50,000	55,300	△ 5,300	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【チームオレンジ】	0	0	0	0	0	
雑入	0	0	0	5,200	△ 5,200	
内 印刷代	0	0	0	0	0	
内 自動販売機手数料	0	0	0	0	0	
内 その他	0	0	0	5,200	△ 5,200	
その他	0	0	0	0	0	
<b>収入合計</b>	<b>41,949,013</b>	<b>1,253,393</b>	<b>43,202,406</b>	<b>42,625,863</b>	<b>576,543</b>	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
<b>人件費</b>	<b>37,017,413</b>	<b>1,099,393</b>	<b>38,116,806</b>	<b>38,411,672</b>	<b>1,705,134</b>	法人本部経費は含まれていません
内 本俸	31,142,010	1,099,393	32,241,403	30,680,367	1,561,036	
内 社会保険料	5,059,910	0	5,059,910	4,948,691	111,219	
内 手当計	0	0	0	0	0	
内 健康診断費	97,726	0	97,726	92,949	4,777	
内 勤労者福祉共済掛金	0	0	0	0	0	ハマふれんど
内 退職給付引当金繰入額	483,077	0	483,077	466,665	16,412	
内 その他	234,690	0	234,690	223,000	11,690	
<b>事務費</b>	<b>884,700</b>	<b>154,000</b>	<b>1,038,700</b>	<b>1,201,227</b>	<b>△ 162,527</b>	法人本部経費は含まれていません
内 旅費	20,000	0	20,000	22,630	△ 2,630	交通費・駐車代
内 消耗品費	150,000	0	150,000	166,698	△ 16,698	事務用品・日用品
内 会議随費	0	0	0	4,164	△ 4,164	飲み物・菓子代
内 印刷製本費	15,000	0	15,000	22,365	△ 7,365	封筒印刷代
内 通信費	180,000	0	180,000	32,418	147,582	郵便・切手代・電話代
内 使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
内 内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0	0	0	0	0	
内 戻 入 その他	0	0	0	0	0	
内 備品購入費	0	0	0	97,900	△ 97,900	パソコン代
内 図書購入費	0	0	0	0	0	
内 施設賠償責任保険	0	0	0	0	0	
内 職員等研修費	20,000	0	20,000	7,560	12,440	研修時交通費・駐車代
内 振込手数料	1,000	0	1,000	2,090	△ 1,090	協力医謝金・パソコン代振込手数料
内 リース料	0	0	0	0	0	
内 手数料	0	0	0	0	0	
内 地域協力費	50,000	0	50,000	20,000	30,000	新年会祝金・会費
内 公租公課	0	0	0	0	0	
内 事業所税	0	0	0	0	0	
内 消費税	0	0	0	0	0	
内 印紙税	0	0	0	0	0	
内 その他	0	0	0	0	0	
その他	448,700	154,000	602,700	825,402	△ 222,702	コピー機保守・ガソリン代等
<b>事業費</b>	<b>1,873,900</b>	<b>0</b>	<b>1,873,900</b>	<b>731,865</b>	<b>1,142,035</b>	法人本部経費は含まれていません
内 協力医	630,000	0	630,000	84,000	546,000	協力医謝金
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【包括】	550,000	0	550,000	127,165	422,835	講師料・材料費
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【介護予防】	154,000	0	154,000	154,000	0	講師料・材料費
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【生活支援】	339,900	0	339,900	166,700	173,200	講師料・材料費・切手代
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【チームオレンジ】	200,000	0	200,000	200,000	0	講師料・材料費・会場使用料
内 その他	0	0	0	0	0	
<b>管理費</b>	<b>1,997,000</b>	<b>0</b>	<b>1,997,000</b>	<b>1,586,407</b>	<b>410,593</b>	法人本部経費は含まれていません
内 光熱水費	1,675,442	0	1,675,442	1,264,849	410,593	電気・ガス・水道
内 清掃費	58,398	0	58,398	58,398	0	定期清掃
内 機械整備費	20,024	0	20,024	20,024	0	機械整備
内 設備保全費	243,136	0	243,136	243,136	0	
内 空調衛生設備保守	146,589	0	146,589	146,589	0	設備総合巡視点検他
内 消防設備保守	0	0	0	0	0	
内 電気設備保守	54,765	0	54,765	54,765	0	自家用電気工作物保安・昇降機点検
内 害虫駆除清掃保守	0	0	0	0	0	
内 駐車場設備保全費	6,985	0	6,985	6,985	0	駐車場設備定期保守
内 その他保全費	34,797	0	34,797	34,797	0	無圧式給湯温水機保守
内 共益費	0	0	0	0	0	
内 その他	0	0	0	0	0	
内 修繕費	126,000	0	126,000	84,157	41,843	予算：指定額 冷温水発生機漏水修繕他
内 その他	0	0	0	0	0	
内 雑費	0	0	0	0	0	
<b>支出合計</b>	<b>41,899,013</b>	<b>1,253,393</b>	<b>43,152,406</b>	<b>40,015,328</b>	<b>3,137,078</b>	
差引	50,000	0	50,000	2,610,535	△ 2,560,535	

自主企画事業費 収入	50,000	0	50,000	56,100	△ 6,100
自主企画事業費 支出	1,243,900	0	1,243,900	647,865	596,035
自主企画事業 収支	△ 1,193,900	0	△ 1,193,900	△ 591,765	△ 602,135

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度 地域ケアプラザ収支報告書<介護保険事業分>

施設名:横浜市今井地域ケアプラザ

令和7年4月1日～令和8年3月31日

(単位:千円)

	科目	認知症対応型通所介護			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	17,171	20,884	-3,713	18,590	21,794	-3,204	33,561	36,042	-2,481	95,357	98,082	-2,725	7,124	7,189	-65
	その他	0	0	0	0	513	-513	0	59	-59	1,521	1,400	121	0	0	0
	事業・負担金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	受入研修費収入	0	0	0	0	6	-6	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者等外給食収入	0	0	0	0	466	-466	0	59	-59	1,471	1,353	118	0	0	0
	雑収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	50	0	50	0	0	0
	自動販売機販売手数料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	41	-41	0	0	0
	その他	0	0	0	0	41	-41	0	0	0	0	6	-6	0	0	0
	<b>収入合計(A)</b>	<b>17,171</b>	<b>20,884</b>	<b>-3,713</b>	<b>18,590</b>	<b>22,307</b>	<b>-3,717</b>	<b>33,561</b>	<b>36,101</b>	<b>-2,540</b>	<b>96,878</b>	<b>99,482</b>	<b>-2,604</b>	<b>7,124</b>	<b>7,189</b>	<b>-65</b>
支出	人件費	8,089	12,304	-4,215	0	0	0	19,346	21,503	-2,157	62,946	59,206	3,740	0	0	0
	事務費	1,292	2,659	-1,367	0	0	0	1,932	1,473	459	13,829	12,576	1,253	0	0	0
	事業費	1,002	1,157	-155	0	0	0	215	223	-8	4,620	5,312	-692	0	0	0
	管理費	783	2,163	-1,380	0	0	0	2,126	1,140	986	8,859	9,126	-267	0	0	0
	その他	0	374	-374	15,126	17,694	-2,568	0	243	-243	2,174	3,755	-1,581	0	0	0
	利用者負担軽減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	60	19	41	0	0	0
	消費税	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	介護予防プラン委託料	0	0	0	15,126	17,694	-2,568	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者等外給食費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,114	1,923	191	0	0	0
	その他	0	374	-374	0	0	0	0	243	-243	0	1,813	-1,813	0	0	0
<b>支出合計(B)</b>	<b>11,166</b>	<b>18,657</b>	<b>-7,491</b>	<b>15,126</b>	<b>17,694</b>	<b>-2,568</b>	<b>23,619</b>	<b>24,582</b>	<b>-963</b>	<b>92,428</b>	<b>89,975</b>	<b>2,453</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>収支 (A)-(B)</b>	<b>6,005</b>	<b>2,227</b>	<b>3,778</b>	<b>3,464</b>	<b>4,613</b>	<b>-1,149</b>	<b>9,942</b>	<b>11,519</b>	<b>-1,577</b>	<b>4,450</b>	<b>9,507</b>	<b>-5,057</b>	<b>7,124</b>	<b>7,189</b>	<b>-65</b>	

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和7年度 自主事業報告書

<b>■ 事業</b> 1：地域活動交流事業    2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業    4：共催（1と2）    5：共催（1と3） 6：共催（2と3）    7：共催（1と2と3）			<b>■ 事業の性質</b> 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			<b>■ 主な対象者、従たる対象者</b> 1：高齢者    2：障害児・者    3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年    5：地域    6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン実施回数	延べ参加人数	うちオンライン参加人数
1	レコードカフェ	平成25年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	レコード鑑賞を通じて、地域住民が交流する場を提供。ケアプラザの新規利用者（特に男性）を開拓。	5：地域		レコード鑑賞 ・全地区対象 ・会場 今井地域ケアプラザ ・年12回 毎月第2月曜日 13:30～15:30	7	0	148	0
2	水彩スケッチクラブ	平成20年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域の幅広い年齢層の方にケアプラザを利用してもらう“きっかけ”となる事業。参加者同士が交流を深め、他団体・サークルへの参加を促す。	5：地域		水彩による写生、講師による講評。 ・全地区対象 ・会場 今井地域ケアプラザ ・年12回 毎月第2土曜日 13:30～15:30	8	0	60	0
3	認知症&予防「みかんカフェ」	平成26年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	認知症高齢者とその家族の交流と情報交換の場とする。	1：高齢者	6	キャラバン・メイトによる脳トレ、体操。茶話会。 ・全地区対象 ・会場 今井地域ケアプラザ ・年11回 毎月第2木曜日 14:00～16:00	10	0	156	0
4	元氣脳づくり	平成27年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	認知症予防と地域の方々の交流を促す。	1：高齢者		コグニサイズ、脳トレ、介護予防体操他。 ・全地区対象 ・会場 今井地域ケアプラザ ・年11回 毎月第3月曜日 13:30～14:30	11	0	205	0
5	骨盤ストレッチ体操	平成29年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	中高年の女性向けに通年でのエクササイズを実施し介護予防を図る。	5：地域		講師を招きエクササイズを実施 ・全地区対象 ・会場 今井地域ケアプラザ ・年3回 10:30～11:30 ・参加者の希望により回数増の場合あり	11	0	160	0
6	出張 認知症&予防「レモンカフェ」	平成30年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	認知症高齢者とその家族の交流と情報交換の場とする。また、今井地域ケアプラザから離れていて、来所しづらい権太坂境木地区で開催することで、新規参加者を集う。	1：高齢者	1,6	レクリエーション・脳トレ・体操等 ・全地区対象 ・会場 権太坂境木自治会館 ・年4回 3の倍数月の第4火曜日 10:00～11:30 ・権太坂境木地区民見協と共催	4	0	37	0
7	出張介護予防	平成19年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	地域の集いや老人会・ミニサロン等を訪問し、ケアプラザを利用しづらい方達と交流する機会を作り、地域の課題やニーズを探る。	1：高齢者		介護予防の体操指導や、保健師による健康情報の提供等を行う ・全地区対象 ・会場 地域の自治会館、コミュニティハウス ・通年	29	0	469	0
8	出張「いまいカフェ」	令和元年度	3：生活支援体制整備事業	1：優先的に取り組み	地域のサロンやグループ、自治会の活動、茶話会等の支援。出張コーヒー講座の開催。認知症カフェ(みかんカフェ・れもんカフェ)支援。	1：高齢者		ハンドドリッップコーヒーの提供、参加者の傾聴 ・全地区対象 ・会場 今井地域ケアプラザ他 ・不定期	14	0	188	0
9	地域の医療・介護を考える会	平成26年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	多職種連携による利用者支援、および、他職種への理解を深め、地域包括ケアシステム構築の為に事業を定期的に行う。	6：事業者		・全地区対象 ・会場 今井地域ケアプラザもしくは協力機関にて ・年3回 18:30～20:00	0	0	0	0
10	出張講座 保土ヶ谷区版 エンディングノート	令和元年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	終活について考える機会をつくる。自分らしく生きるために、エンディングノートを利用して人生を振り返り、今後の生活を考えるきっかけづくりをする。	6：事業者	1	保土ヶ谷区版エンディングノート「エンディングノート」の使い方や書き方を学ぶ ・全地区対象 ・地域の自治会館等 ・通年	0	0	0	0
11	布ぞうりを作ろう	令和元年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	団体登録サークルを招き(スポーツ愛好会)講師として「布ぞうり」を習う。多世代交流を狙う。	5：地域		スポーツ愛好会を講師とし、布ぞうりを習い作る。 ・全地区対象 ・会場 今井地域ケアプラザ ・全1回 10:00～15:00	2	0	16	0
12	地域活動グループリーダー・ボランティア連絡会	令和元年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	地域で活動しているグループのリーダー・ボランティアのスキルアップと、介護予防の情報提供を目的に行う。	1：高齢者		講師を招き、運動や体操を学び、活動グループで使えるものを学ぶ。参加者間での交流を図る。 ・全地区のグループリーダー、ボランティア ・会場 今井地域ケアプラザ ・年1回	1	0	34	0
13	ほどがや区民まつりの参加	平成27年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	区民が多数来場する「区民まつり」に区内全てのケアプラザの担当職員が参加することで、顔の見える関係づくりを図る。そして、ケアプラザが地域住民にとって身近で気軽に相談・活動できる施設であることを理解していただき今後の福祉保健活動へとつなげる。	5：地域		ケアプラザの周知ブースを開催 ・年1回	1	0	381	0
14	ケアマネジャー交流サロン	平成29年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	ケアマネジャーの交流、親睦を深めることを目的とする。	6：事業者		情報提供、共有、研修やグループワークを行う。 ・エリアで活躍するケアマネジャー対象 ・会場 今井地域ケアプラザ ・(「今井 ケアマネド～よサロン」の名称を変更)	0	0	0	0

<b>■ 事業</b> 1：地域活動交流事業    2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業    4：共催（1と2）    5：共催（1と3） 6：共催（2と3）    7：共催（1と2と3）	<b>■ 事業の性質</b> 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	<b>■ 主な対象者、従たる対象者</b> 1：高齢者    2：障害児・者    3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年    5：地域    6：事業者 7：その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン実施回数	延べ参加人数	うちオンライン参加人数
15	今井・仏向地域エリアケアマネ連絡会	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	・障害支援機関とケアマネジャーとの連携方法を考える。・ケアマネジャーとしての基本知識をおさらいしよう	5:地域		・障害支援機関、ケアマネジャー対象 ・年1回	0	0	0	0
16	みんなの休憩所一休	令和3年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	包括職、コーディネーター職、みんなの訪問の理学療法士らが、地域のサロン等に赴き、普段、ケアプラザに関わりがない方々にも向け、介護や健康などのよろず相談に応じる事業。	5:地域		介護や健康に関する相談のできる場づくり ・全地区対象 ・会場 地域の各サロン等 ・年4、5回程度	6	0	8	0
17	今井地域ケアプラザ民生委員児童委員ケアマネジャー連絡会	令和4年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	新桜ヶ丘地区、権太坂境木地区、西部地区の3会場それぞれで開催し、民生委員児童委員とケアマネジャーとの親睦を図り、地域高齢者の支援で連携をとれるようになること。	6:事業者		民生委員児童委員とケアマネジャーをとの親睦・交流を図る。 ・会場 新桜ヶ丘集会所、権太坂コミュニティハウス、ほどがや防犯センター ・年3回	1	0	31	0
18	ふくふく勉強会	令和5年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	ケアマネジャーを対象に事例検討会を開催し、ケアマネジメントプロセスと適切な支援の方法を学ぶ。	6:事業者		野中式事例検討会の実践。 ・会場 今井地域ケアプラザ ・年3回	3	0	53	0
19	ほっとフレンズ2025夏及びボランティア研修	平成21年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・障害児に「新たな出会いの場」「生活経験を拡大できる場」「充実したひと時を過ごせる活動の場」を提供する。 ・障害に理解ある地域のボランティアや学生ボランティアの育成を図る。 ・関係諸学校及び団体との協力関係を深め、障害児の支援における地域ネットワークの形成に努める。 ・本事業の周知、報告及び地域のボランティア募集等を通じて、地域の方々の障害福祉に対する理解をより深めていただく機会とする。	2:障害児・者	4, 5	内容:ほっとフレンズ実行委員会での共同開催。区内に在住・在学のハンディのある小学生～高校生の子と保護者を対象にダンスとガラスアート体験を行い余暇の支援を行う。 ボランティア説明会、研修:7月5日 実施日:7月27日	2	0	16	0
20	はじめてみよう!ダンスで脳トレ	令和5年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	フレイル予防の取組。地域の夏祭りやケアプラザ祭りの発表など、やりがいと楽しさの創出も目的として活動する。	5:地域		講師を招きエクササイズを実施 ・全地区対象 ・会場 今井地域ケアプラザ ・毎月1回 10:00～11:00	12	0	170	0
21	カイゴの相談員が教える介護保険・介護サービス入門編。	令和5年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護サービスや包括支援センターの紹介の講座。当日アウトリーチ相談も受け付ける。 権太坂地域の相談が増加、介護サービスについて何も分からないという方も多くいらっしゃるため。	1:高齢者	2	・全地区対象 ・各老人会などに出張講座も行う	2	0	45	0
22	認知症サポーター養成講座	令和5年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	講座を実施することで、認知症の人とその家族が暮らしやすいまちづくりを推進する。	5:地域	1	・全地区対象 ・会場 今井地域ケアプラザ他 ・年3回程度	3	1	65	16
23	行政書士無料相談会	令和5年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域住民が行政書士のような法律に関わる専門職に相談することは費用面からしてもハードルが高い。身近な場所ですぐ無料で相談できることで、地域住民がトラブルを回避し、安心して生活することができる。	5:地域	1	・全地区対象 ・会場 今井地域ケアプラザ他 ・毎月1回開催	13	0	21	0
24	今井ふみ友クラブ	令和4年度	3:生活支援体制背日事業	2:発展させる願い <sup>4</sup>	コロナ禍でもつながりを創出することを目的に始めた文通事業。手紙を書くことによる機能向上や介護予防、社会参加を図る。	5:地域		文通(ケアプラザが間に入った手紙のやり取り) ・全地区対象 ・月1～2回(参加者からの郵送または来館による受渡し)	28	0	56	0
25	秋まつり	令和元年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	健康増進を意識した祭りとして開催。ケアプラザの周知を図る。	5:地域		ケアプラザ利用団体による食品販売。区役所による健康ブース。包括支援センターの健康測定を行う。 ・会場 今井地区センター・今井地域ケアプラザ ・全地区対象 ・年2回 10:00～15:00	1	0	250	0
26	かるがもキッズさんと遊ぼう!	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の子育て支援ボランティアをお招きし、親子参加イベントを実施。地域の親子と交流を図る。	5:地域		地域の子育て支援ボランティア「かるがもキッズ」に講師を依頼し、手遊び・歌あそび・新聞紙あそび・大型絵本を実施した。 ・会場 今井地区センター・今井地域ケアプラザ ・全地区対象 ・年1回 10:30～11:30	0	0	0	0
27	地域活動グループリーダー・ボランティア研修会	令和元年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域で活動しているグループのリーダー・ボランティアのスキルアップと、介護予防の情報提供を目的に行う。	1:高齢者		※講師と調整つかなかったため中止 運動、体操の情報提供を行い、地域活動グループで使えるものを学ぶ。参加者間での交流を図る。 ・全地区のグループリーダー、ボランティア ・会場 今井地域ケアプラザ ・年1回	1	0	20	0

<b>■ 事業</b> 1：地域活動交流事業    2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業    4：共催（1と2）    5：共催（1と3） 6：共催（2と3）    7：共催（1と2と3）	<b>■ 事業の性質</b> 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	<b>■ 主な対象者、従たる対象者</b> 1：高齢者    2：障害児・者    3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年    5：地域    6：事業者 7：その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン実施回数	延べ参加人数	うちオンライン参加人数
28	こころの健康相談室 & 障がい福祉サービス講座	令和7年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	・相談事業所わおんの計画相談員、リンクよこはま訪問看護ステーションの精神障害専門の訪問看護師による、障がいと精神関連の総合相談を受けられる。 ・地域住民、地域のケアマネジャー、民生委員相談を受ける。困難事例では、基幹相談支援センターと生活支援センターが参加することもできる。	2:障害児・者	1, 3, 5	・4月、7月、10月、1月の4回 開催 ・会場、今井地域ケアプラザ ・相談事業所わおん・リンクよこはま訪問看護ステーションとの共催事業 ・協力機関として保土ヶ谷基幹相談支援センター、保土ヶ谷生活支援センター	4	0	4	0
29	ヤクルトの健康教室 おなか元気教室	令和7年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	神奈川中央ヤクルト社員による健康講座を地域向けに開催し、腸に関する基礎知識を学んでもらい健康長寿につなげる。	1:高齢者		講師を招き腸に関する健康講座を開催 ・全地区対象 ・会場 今井地域ケアプラザ多目的ルーム	1	0	20	0
30	簡単！おいしい！電子レンジクッキング	令和7年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	栄養が偏りがちな独居高齢者が地域で増える中、火を使わず安心、安全な電子レンジクッキングを学び、バランスの取れた食生活を目指す。講師は、横浜市福祉サービス協会保土谷介護事務所サービス責任者の方々。	1:高齢者		講師を招き電子レンジを使った料理を学ぶ。 ・全地区対象 ・会場 各自治会館や集いの会場	2	0	22	0
31	今井カッパ★ポッチャ交流戦	令和7年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	ケアプラザ圏域の各老人会ポッチャチームで交流戦を行い、その後、茶話会を開催。交流を深める。ポッチャ今井、出張いまいカフェ等、今井ケアプラザボランティア団体も運営を手伝い、やりがいいの創出につなげる。	1:高齢者		各老人会ポッチャチームの交流戦と茶話会。 ・ケアプラザ圏域対象 ・会場 今井地域ケアプラザ 多目的ルーム	1	0	45	0
32	リフレッシュ体操&脳トレク講座	令和7年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	ケアプラザ包括看護師、生活支援コーディネーターによる介護予防体操と脳トレク。集いの場がなくなった境木地区自治会館にて実施。今後、定期的な住民の集いの場づくりを目指す。	1:高齢者		ケアプラザ職員による体操、脳トレ講座。 ・ケアプラザ圏域対象 ・会場 境木自治会館	0	0	0	0
33	正しい姿勢でLet'sウォーク	令和7年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	効果的にウォーキングを行うための知識・スキルの習得をしていく。	1:高齢者		・講師を招き、1回目は効果的で正しい姿勢の歩き方について講座、2回目は講座の内容を振り返りながらたちはなの丘公園を目標にウォーキングする ・全地区対象 ・会場 今井地域ケアプラザ、たちはなの丘公園 ・年2回	2	0	25	0
34	よつば会 グループ支援	令和7年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	体力測定や定期的な運動を通して健康管理の意識を高めてもらうことを通してグループ活動の支援をしていく。	1:高齢者		・4月に講師を招き、体力測定・講座・体操の紹介。5月～7月はよつば会の中で体操の時間を取り入れていただき、包括が支援。9月に体力測定を行い評価していく。 ・よつば会参加者対象 ・会場 横浜市立藤塚小学校視聴覚室 ・年5回	4	0	203	0
35	はつらつ健康講座	令和7年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	フレイル予防・健康寿命を延ばしていくための普及活動を行う。	1:高齢者		・講師を招き、運動・栄養・口腔・音楽の面でフレイル予防を含めた4回講座 ・東戸塚グリーンタウン自治会住民対象 ・会場 東戸塚グリーンタウン自治会館 ・年4回	4	0	42	0
36	いまい学校 国語の時間 ～俳句での脳トレしませんか～	令和7年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	俳句の基礎を学ぶ。また俳句の5.7.5のリズムや言葉遊びを通じて脳を活性化させる。季節を取り入れることで感受性を高める。自分の作品を発表しながら、他者とのコミュニケーションの場とする。	1:高齢者		・講師を招き、俳句の基礎についての講座、参加者に俳句を詠んでいただき、発表講師から講評をもらう ・全地区対象 ・会場 今井地域ケアプラザ ・年1回	1	0	12	0
37	元気に過ごすための転ばない身体づくり	令和7年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	フレイルに関する講座を通して、健康で生き生きとした暮らしを続けていけるよう、地域と交流できる場づくりを目指す。	1:高齢者		・講師を招き、フレイル予防、運動の紹介を行う ・全地区対象 ・会場 ほだかや防犯センター ・年1回	1	0	14	0
38	笑って脳に喝(かつ)を入れよう	令和7年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	JAGESの結果から今井エリアでは「笑う方の人数が少ない」という弱みに対して、笑いながら脳トレを行い健康寿命を延ばす。 ※講師体調不良により講座中止	1:高齢者		・講師を招き、シナプソロジーの講座実践を行う ・全地区対象 ・会場 今井地域ケアプラザ ・年1回	0	0	0	0
39	健康づくり講座	令和7年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	フレイルに関する講座を通して、健康で生き生きとした暮らしを続けていけるよう、地域と交流できる場づくりを目指す	1:高齢者		・講師を招き、運動・栄養・口腔・音楽の面でフレイル予防を含めた4回講座 ・全地区対象 ・会場 初音が丘地区センター ・年4回	4	0	33	0
40	健康測定会&腸内環境を整えよう	令和7年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	クリエイトエス・ディーに協力を得て機器を用いた健康測定(骨強度・貧血・血管年齢)を行い、地域住民の健康意識を高める。また、ヤクルト神奈川支部から、腸内環境を整える講座を実施してもらい、腸活の知識も普及啓発として働きかける。	1:高齢者		・講師を招き健康測定と講話を行う。 ・全地区対象 ・会場 榎太坂コミュニティハウス ・年1回	1	0	20	0
41	シニアボランティアポイント登録研修会	令和7年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	登録研修会を開催し、シニアボランティアポイントカード取得を呼び掛けることで、地域の方々のボランティア意識を高め、高齢者のやりがいいの創出につなげる。	1:高齢者		・登録会講師研修を受講したケアプラザ職員が講師となり、登録会を開催。 ・全地区対象 ・会場 今井地域ケアプラザ ・年1回	1	0	8	0

<b>■ 事業</b> 1：地域活動交流事業    2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業    4：共催（1と2）    5：共催（1と3） 6：共催（2と3）    7：共催（1と2と3）	<b>■ 事業の性質</b> 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	<b>■ 主な対象者、従たる対象者</b> 1：高齢者    2：障害児・者    3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年    5：地域    6：事業者 7：その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン実施回数	延べ参加人数	うちオンライン参加人数
42	聴力と補聴器の間こえ勉強会	令和7年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	パナソニック補聴器補聴器株式会社を講師として呼び出し、聴力について、補聴器について、聴力と認知機能の関係についての講座を行う。聴力低下に早めに備えることの重要性を啓発する。また同時にパナソニックエイジフリーの福祉用具展示も行う。	1:高齢者		・全地区対象 ・会場 今井地域ケアプラザ/権太坂コミュニティハウス ・年2回開催	2	0	28	0
43	大納言ケーキを作ろう	令和6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	貸館利用団体を講師に招き、地域の人にレクチャーする。団体の活躍の場づくり。地域から要望が多かったため事業化	1:高齢者		大納言ケーキづくり ・全地区対象 ・会場 今井地域ケアプラザ	1	0	10	0
44	バルーンアート体験	令和7年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	お祭りなどで活躍するボランティアの育成事業	1:高齢者		バルーンアートを更生保護女性会より学ぶ	2	0	19	0
45	介護者のつどい	令和7年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護をしている方同士の、話し合い・情報共有・気持ちを打ち明けあう場所をつくる。	7:その他		今井地域ケアプラザを始めとし、包括担当地域内の各施設で開催予定。	2	0	16	0
46	映画「オレンジ・ランプ」上映会	令和7年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	若年性認知症テーマの「オレンジ・ランプ」上映会を行い、地域住民に認知症に関する啓発を行う。	1:高齢者	2.3.4.5	・11/29(土)今井地域ケアプラザにて。午前の部・午後の部、各33名まで参加可 ・11/30(日)権太坂コミュニティハウスにて。午後の部、34名まで参加可 ・無料	1	0	95	0
47	チリモンと学ぶ！海のお勉強会	令和7年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	商工高等学校の地域参画の促しと地域の小学生の交流を目的とする	4:子ども・青少年		神奈川県立商工高等学校の高校生から、海のことやゴミのことを学ぶ。ちりめんじやこの中に混じっている小さな生物を観察し、取り出してレンジキョーホルダーを作る。年1回開催	1	0	10	0
48	アートフレームを作ろう	令和7年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	登録団体の活躍の場づくりと地域の親子との交流	5:地域		アートフレームの組み立てとカラーミニタイトルで飾り付けを行う。作成には適宜ボランティアがアドバイスを行う。年1回開催	1	0	7	0
49	親子でたまねぎ染め	令和7年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	親子で過ごす時間の提供、児童家庭センターの周知	3:養育者及び乳幼児		児童家庭センターゆめのねを講師に招きたまねぎ染めを行う。プラバン作りも一緒に実施する。年1回開催	1	0	9	0
50	いまい学校 美術教室 アートで脳トレ ～クリスマスキャンドルホルダー作り～	令和7年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	アート作品づくりで、脳を活性化させ介護予防や認知症予防・症状の改善	1:高齢者		臨床美術士を講師とし、クリスマスキャンドルホルダーを作成しながらの臨床美術のワークショップ年1回開催	1	0	4	0
51	メロディと笑顔の処方箋	令和7年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	JAGESの結果から今井エリアでは「笑う方の人数が少ない」という弱みに対して、音楽を通して笑いながら、楽しく脳トレを行い健康寿命を延ばす※「38.笑って脳に鳴(かつ)を入れよう」の代替講座	1:高齢者		脳トレや身体活動を含めながら、歌唱や楽器演奏を参加者に行ってもらおう	1	0	18	0
52	リフレッシュ体操講座	令和7年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	体操の集いの場のなくなった境木地区の住民より要望があり、自治会館において体操講座を実施。感銘が良ければ、定期的な住民の集いの場として継続を支援していく。	1:高齢者		・健康管理士の講師を招き体操講座を行う。 ・境木町地区対象 ・会場 境木自治会館 ・年1回	3	0	19	0
53	ゲームスポーツサポーターズ養成講座	令和7年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	ゲームスポーツ事業を展開する中で、ケアプラザや地域に赴き、一緒に事業をサポートしていただけるボランティアを養成し、事業の充実を図る。また、それぞれの方々のやりがいの創出にもつなげる。	1:高齢者		ゲームスポーツについて、知識と実践を学ぶ ・会場 今井地域ケアプラザ ・全2回	2	0	11	0
54	障がいある家族の将来を考える親なきあとのお金の活かし方勉強会	令和7年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	近隣の障害福祉サービス事業所の家族会をメインターゲットに、障がいを持つ方がいる8050家庭について、親子共に相続・成年後見制度等、親亡き後に備えてもらうための啓発講座を行う。	1:高齢者	2.6	・本部、今井地域ケアプラザ、Zoom接続サテライト会場、仏向地域ケアプラザ、星川地域ケアプラザ	1	0	35	0
55	はじめてのアロマセラピー	令和7年度	4:共催（1と2）	1:優先的に取り組み	講師を招き、子育て中の養育者から高齢者までを対象に、自宅でできるハンドマッサージやアロマの効果・楽しみ方・ツボ押しなどを学ぶ。	5:地域		ケアプラザにてセルフリラクゼーションを講師から学ぶ。年1回	1	0	12	0
56	エンジョイクラブ グループ支援	令和7年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	体力測定や定期的な運動を通して健康管理の意識を高めてもらうことを通してグループ活動の支援をしていく。	1:高齢者		・10月に講師を招き、体力測定・講座・体操の紹介。11月～2月はエンジョイクラブの中で体操の時間を取り入れていただき、包括が支援。3月に体力測定を行い評価していく。 ・対象 エンジョイクラブ ・会場 権太坂南自治会館 ・年6回	6	0	55	0
57	今井地域ケアプラザCM連絡会	令和7年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	ケアマネジャー同士顔の見える関係づくりや仕事に必要な医学、福祉の知識を学ぶ	6:事業者		・11月に講師を招き、形成外科、皮膚科についての講演を行った。その後グループワークで医師、看護師、PT、MSWと交流を図った。	1	0	26	0

■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者		
1: 地域活動交流事業	2: 地域包括支援センター運営事業		1: 優先的に取り組みが求められる事業			1: 高齢者	2: 障害児・者	3: 養育者及び乳幼児
3: 生活支援体制整備事業	4: 共催(1と2)	5: 共催(1と3)	2: 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			4: 子ども・青少年	5: 地域	6: 事業者
6: 共催(2と3)	7: 共催(1と2と3)					7: その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン実施回数	延べ参加人数	うちオンライン参加人数
58	ボランティア交流会	令和7年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	日頃デイサービスでボランティア活動をしていてくれる方を対象に、玉ねぎ染め体験を実施する。	1: 高齢者		デイサービス認知症対応型通所介護、通称おむすびルームにて	1	0	8	0
59	理学療法士から教わる膝・腰お悩み予防体操	令和7年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	膝痛や腰痛を抱えている高齢者がおおいいため日常生活で取り組める体操を教わり健康寿命を延ばす	1: 高齢者		・理学療法士を講師に招き、膝痛腰痛体操、予防体操についての講座を行う ・全地区対象 ・会場 今井地域ケアプラザ ・年1回	1	0	13	0
60	知って得する、見え方、眼科のはなし	令和7年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	高齢者に多い眼科の疾患について、特徴や治療方法などについて理解し、ケアマネージャーの支援につなげていく。また地域住民の方にはご自身の健康管理に繋がっていただく。	1: 高齢者	6	・眼科医師を招き、高齢者に多い眼科の疾患について、特徴や治療方法などについての講座を行う ・ケアマネージャー、地域の高齢者(全地区) ・会場 今井地域ケアプラザ ・年1回	1	0	30	0
61	いまい学校体育教室 ゼロから始める太極拳	令和7年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	初心者を対象に運動効果が高い、バランス感覚を道につける、血行が良くなる、呼吸の質が上がる等の効果がある太極拳の講座を行う。太極拳を通して高齢者の健康寿命を延ばす	1: 高齢者		・太極拳講師を招き、初心者を対象に太極拳の基本的な動作などの講座を行う ・全地区対象 ・会場 今井地域ケアプラザ ・年1回	1	0	17	0
62	4ケアプラザ ゲームスポーツ本気の交流戦	令和7年度	5: 共催(1と3)	1: 優先的に取り組み	任天堂Switchを所有する区内のケアプラザが集まり、ゲームスポーツを通じて交流を深める。各ケアプラザで今後のゲーム事業を展開していくきっかけと情報交換の場の創出。	5: 地域		4ケアプラザ(川島、常盤台、仏向、今井)によるゲームスポーツ(ボウリング)の交流戦。 ・4ケアプラザ地区対象 ・会場 川島地域ケアプラザ ・年1回開催	1	0	16	0
63	ほっとフレンズ2025春及びボランティア研修	平成21年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	・障害児に「新たな出会いの場」「生活経験を拡大できる場」「充実したひと時を過ごせる活動の場」を提供する。 ・障害に理解ある地域のボランティアや学生ボランティアの育成を図る。 ・関係諸学校及び団体との協力関係を深め、障害児の支援における地域ネットワークの形成に努める。 ・本事業の周知、報告及び地域のボランティア募集等を通じて、地域の方々の障害福祉に対する理解をより深めていただく機会とする。	2: 障害児・者	4, 5	内容: ほっとフレンズ実行委員会での共同開催。障害者作業所によるワークショップ、保護者向け座談会の実施。 対象: 区内在住・在学のハンディのある小学生～高校生の子と保護者 ボランティア説明会・研修: 3月14日 ほっとフレンズ2025春: 3月29日	2	0	25	0